



明治三年
初代小長谷甚五郎創業御挨拶状

四季折々の越前の味を宅配にてお届け致します。老舗の味を食卓、ご進物にいかがでしょうか。お問い合わせ、ご注文はお電話、ファックスでお願い致します。

TEL 0120-37-0018 FAX 0778-37-1800

すてきな夕日に出会える宿
越前海岸・越前温泉
ふるさとの宿

こぼせ

すてきな夕日に出会える宿
越前海岸・越前温泉
ふるさとの宿

こぼせ

福井県丹生郡越前町梅浦58-8

TEL 0778-37-0018
FAX 0778-37-1800

☎ 0120-37-0018

<http://www.kobase.net>
info@kobase.net

[f http://www.facebook.com/kobaser](http://www.facebook.com/kobaser)



伝統の味、創業の心を守り続けて。
ふるさとの宿こばせ

明治三年、安入望（あんにゅうぼう）と呼ばれた岩礁に、塩湯治旅籠屋「こばせ」を始め、から百四十余年、その間、多くの方々からのご厚情を得て、「こばせ」らしさを保てたことは、私どもにとりまして、この上ない喜びであります。時代とともに設備・施設は変わりましたが、創業以来の伝統の味、おもてなしの心は、肝に銘じて守り続けてまいります。どうぞ、日頃の労を忘れて、心ゆくまでおくつろぎ下さいませ。

四季
彩

越前の旬の味を温かいお料理は温かく……



この家では
いい奥古の出るものを
食べさせようと思います。
保証します。

開高健

開高先生より頂いた色紙。この言葉が真でなくなつた時は、この色紙を外さねばと考えています。

福井県産コシヒカリとセイコガニをふんだんに使った「開高丼」。「開高丼と名付けなさい」といわれ命名されました。商標登録第5440017号



海の宝石箱 開高丼

これほど繊細、精巧をきわめた、めざましく巽細かな作品が、あの暗鬱な、荒い海のなかで生まれるのである。(開口一番)



北陸の味覚、王者の贅り。

ここの沖では暖流と寒流が合流するので海の廊下を往来する魚は四季数が豊か、荒波にもまれてよく身がしまり、眼や舌をこよなく楽しませてくれます。

磯釣り、夜釣り、大謀網。また波のあちこちに遊ぶ獣たちを見るような奇岩にひかれの磯の散歩。

生ウニにこめられた潮の香り。冬の越前ガニの繊白で豊富な贅り。どのようにでも楽しんでいただけます。

そのときそこにある括けのものをいちばんうまいと思える方法で料理します。

家に帰ったようにあれこれとおっしゃってください。又いろいろめずらしい料理法も教えていただきたいと思います。

越前かに料理は11月8日〜3月末まで。

開高丼は1月中旬頃まで(要問合せ・要予約)



当館は安心の漁協認定越前ガニ取り扱い認証店舗でございます



越前夏まつり 1万発の花火と漁火の共演 (毎年7月に開催)

うつけるままに夜を迎える。

ここは夏は山からヤマセと呼ぶ風が吹きおろすので爽涼ですし、冬は暖流のためか北陸路とも思えないあたたかさです。

春には若者たちが朱塗りの舟御輿をかついで、えいやえいやと練り歩きます。

秋の夜には床下のどこかでいつのまに住ついたものか、テンの鳴く声を聞くこともあります。

テンの鳴き声は赤ん坊

のそれのよう

で、ふしぎにあわれな

ものです。しばらく日頃の激苦労を忘れ

人から隠れ、季節を回復し岬

の泊りで心の城にたてこも

ってください。

私たちはふるさとに帰る旅

人を待っています。浴槽に水仙の花一束を浮べてお持ちしています。



素敵な夕日に出会えるロビー



山下秀子先生ギャラリー



50畳の大宴会場 各種宴会・会食にもご利用いただけます

枕の
下
の
潮を
眺め
る

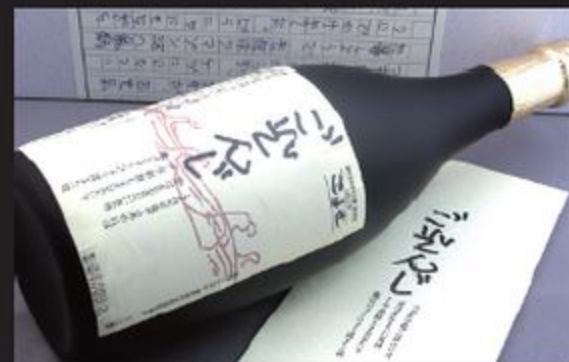


開高健

うみべの宿で一杯やめば
空はあおあお風持
〇ミカ、朝鮮も目のあたり
風はひようひよう波また波



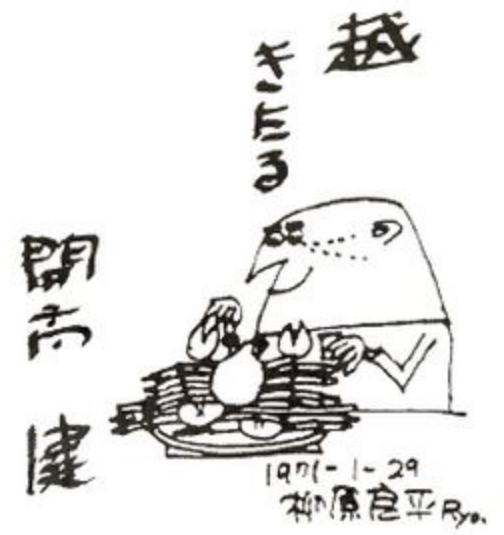
開高先生ギャラリー



開高先生メモリアル大吟醸酒「ごぞんじ」をはじめ、吟醸酒「安入望」、オリジナル焼酎「こばせ」と「小長谷」他では決して味わえないお酒が料理を引き立てます。



遠方よりお越しいただきますので、折角ですから越前を堪能して下さいませ。越前岬で呼鳥門や水仙郷を散策したり、陶芸体験や紙すき体験、そば打ち体験。永平寺や東尋坊もおすすめ致します。「見て」「触れて」「体験して」越前の国を満喫して下さいませ。ゴルフ、釣り船、ダイビングなど各種アクティビティのお手配も致しています。何なりとご相談くださいませ。



露天風呂漁火（お車で5分）
夕日を見ながらの温泉は格別です



越前岬（お車で5分）
水仙の群生は量・質共に日本一です



越前和紙の里（お車で40分）
街並みが美しく紙漉体験も可能です



越前陶芸村（お車で10分）
日本六古窯の一つ。体験も可能



永平寺（お車で90分）
曹洞宗大本山。凜とした空気が漂う



東尋坊（お車で60分）
世界的にも柱状節理の見事な景観です



一乗谷朝倉市遺跡（お車で70分）
戦国時代の栄華と滅亡の痕跡です



恐竜博物館お車で120分
世界に誇る恐竜の博物館です

■交通のご案内
●東京・名古屋（東名・名神高速道路）より米原J.C.經由北陸自動車道敦賀I.C.をご利用ください。
東京から約500Km 大阪から約210Km 名古屋から約170Km
●JRご利用
東京から 約3時間30分（新幹線・特急・米原經由）
大阪から 約1時間50分（特急・湖西線經由）
名古屋から 約2時間（特急・米原經由）

海に近いだけに都会が遠い、大阪から車で名神、北陸自動車道を経て、敦賀インターから国道8号線と来ていただいて3時間、東京からは6時間30分。列車の場合は、北陸本線武生駅からタクシーで30分です。これだけの距離をいらっしゃる方に満足していただく訳です。この場所にあるということに謙虚にならなければ申し訳ありません。